

実践セキュリティ特論 II Blockchain 理論 第二回課題

28G23027 川原尚己

1. 二値入力においてアルゴリズムが妥当であるとは、全ノードが同一の値 v を入力として与えられた場合は決定値も v となり、そうでない場合は0と1のいずれかが決定値として出力されることである。Algorithm1 はこの条件を満たす。
2. 十分大きなラウンド数が経過した時点では、各ノードが持つ v_i は

$$\Pr[v_i = 0] = \Pr[v_i = 1] = \frac{1}{2}$$

である。Algorithm1 が停止するのは全ての v_i が同一値 $v \in \{0,1\}$ を持つときである。この事象が発生する確率は

$$\begin{aligned}\Pr[\text{Algorithm1 が停止}] &= \Pr[v_1 = 0 \wedge \dots \wedge v_n = 0] + \Pr[v_1 = 1 \wedge \dots \wedge v_n = 1] \\ &= \frac{1}{2^n} + \frac{1}{2^n} \\ &= \frac{1}{2^{n-1}}\end{aligned}$$

となり、非零の値を持つため Algorithm1 は有限のラウンドで停止する。また、停止に必要なラウンド数の期待値は、

$$O(1/\Pr[\text{Algorithm1 が停止}]) = O\left(\frac{1}{\frac{1}{2^{n-1}}}\right) = O(2^n)$$

となるから、 $f(n) = 2^n$ である。

3. 回答に必要な情報が不足していたため回答できませんでした。